

# 剣道三段以下審査会 学科試験問題

平成 30 年 11 月

西東京剣道連盟

段 位	問 題
初 段	第1問 正しい正面の打ち方について説明しなさい。 第2問 日本剣道形の太刀の形一本目を説明しなさい。 第3問 竹刀の安全確認について記述しなさい。
二 段	第1問 次のしかけ技について説明しなさい。 (イ)連続技(ニ・三段の技)(ロ)払い技(ハ)ひき技(ニ)出ばな技 第2問 日本剣道形の太刀の形五本目を説明しなさい。 第3問 打突の好機について説明しなさい。
三 段	第1問 次の構えについて説明しなさい。 中段・上段・下段・八相・脇構え 第2問 日本剣道形の太刀の形七本目を説明しなさい。 第3問 残心について説明しなさい。

## 注 意

- (1)各段とも3問すべて解答すること。(全問正解で合格)
- (2)答案用紙は2B 鉛筆以上により横書き直筆とする。西東京剣道連盟が配布した A3 版答案用紙を使用すること。
- (3)答案用紙の上部に、①受験段位・②所属団体名・③国籍または旧姓・④受験番号・⑤氏名・⑥性別・⑦生年月日を①～⑦の順にボールペンで明記すること。
- (4)所属団体名とは自分の稽古している道場等ではなく、その道場等が所属している団体、例えば「小平市剣道連盟」「西多摩剣道暉光会」などの剣道連盟・団体のことです。
- (5)答案の名前は楷書で正しく記入すること。(免状作成の為)
- (6)パソコン等による答案やコピーされた答案は認めない。
- (7)全問正解で合格となります。記入不足の解答(1～3行位)は、不合格(再提出)となりますのでご注意ください。  
所属団体の指導者は、学科についてもご指導くださいますよう、また、事前(学科提出前)に必ずご確認くださいませようお願い致します。